

## 今日のトピック 経常収支の改善が進む豪州経済（2017年2月） 資源価格の上昇とともに豪ドル高の支援材料に

### ポイント1 雇用は増勢を維持

#### 資源セクターが立ち直りつつある

- 2017年1月の雇用者数は前月比1.4万人の増加、豪州準備銀行（RBA）が重視するトレンド値（月ごとの変動を均した政府の公表値）は同1.2万人の増加でした。トレンド値は16年8月の0.2万人増を当面の底として緩やかな改善傾向を示しています。
- 豪州の主力輸出品である鉄鉱石や石炭といった資源の価格が持ち直してきたことにより、これまで景気の足を引っ張ってきた資源セクターの立ち直りが見込まれます。金利低下や雇用の回復等を支えに堅調に推移する非資源セクターに、資源セクターの復調が加わるため、豪州の景気、雇用の拡大ペースは今後、徐々に速まると予想されます。

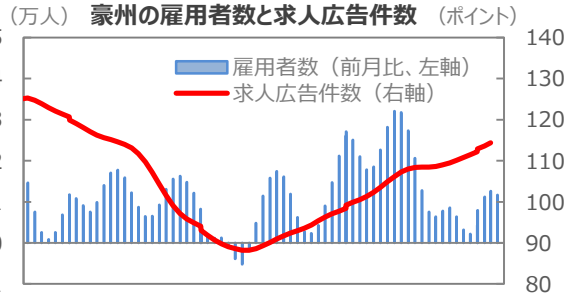
### ポイント2 経常収支は改善基調

#### 資源価格上昇で輸出が伸長

- 資源価格の底入れにより、豪州の経常赤字は、過去最大だった15年10-12月期の▲230億豪ドルをピークに、直近16年7-9月期の▲114億豪ドルまで縮小しました。資源価格が足元の水準で推移すれば、18年までに豪州の経常収支は黒字に転換すると予想されます。経常収支の黒字は、73年以來のこととなります。

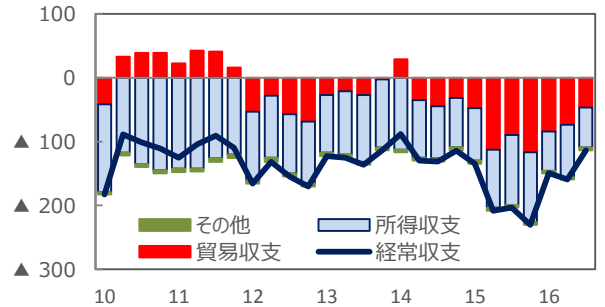
### 今後の展開 資源価格が豪ドルを下支え

- 豪ドルの対円相場は、16年半ばを底に上昇基調を辿っています。中国での需給好転等から資源価格が持ち直してきたこと、経常収支が改善してきたこと、日銀の緩和スタンス継続に対しRBAは中立スタンス維持が予想されることなどを踏まえると、豪ドルの対円相場は今後も底堅く推移する見通しです。



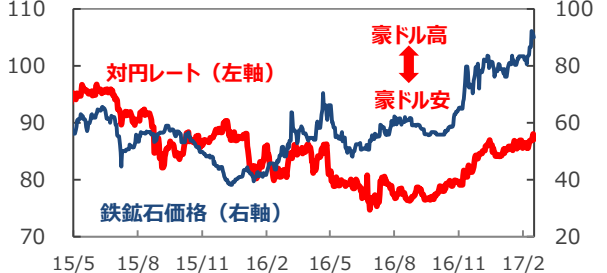
▲ 1  
(注) データ期間は雇用者数が2011年1月～2017年1月。雇用者数は政府公表のトレンド値。求人広告件数はオーストラリア・ニュージーランド銀行作成のトレンド値で、データの期間は2011年1月～2016年12月。2010年1月を100として指数化。  
(出所) Datastreamのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

#### 豪州の経常収支の推移 (億豪ドル)



▲ 100  
▲ 200  
▲ 300  
(注) データの期間は2010年1-3月期～2016年7-9月期。  
(出所) Datastreamのデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

#### (円/豪ドル) 豪ドルの対円レートと鉄鉱石価格 (米ドル/トン)



(注) データ期間は2015年5月1日～2017年2月16日。  
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ここもチェック! 2017年2月 7日 豪州の金融政策は5会合連続の据え置き（2017年2月）  
2017年1月27日 資源価格上昇の恩恵を受取る豪州経済（2017年1月）

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。